

第32回 C-Bioセミナー

# ミジンコの幼若ホルモン受容体の 解析からせまる節足動物類の進化

日時：2015年7月10日 金曜日 16:00～

場所：ゲノミクス研究棟2階 セミナー室

講師：宮川 一志（バイオサイエンス教育研究センター）

幼若ホルモン（JH）は節足動物に共通して生殖や変態を制御する重要なホルモンである。一方でJHは、社会性昆虫のカースト分化やミジンコの環境依存型性決定など、特定の種や分類群で新規に獲得された現象の制御を担う例も数多く知られている。このJH経路が共通の機能を維持しつつ同時に様々な新規機能を獲得してきた背景の理解は多様な節足動物の進化過程を理解する上で重要である。

本セミナーでは講演者が近年取り組んでいる、JHの受容体の性質の種間比較解析による節足動物類の進化過程解明へ向けたアプローチについて紹介したい。



問い合わせ：

バイオサイエンス教育研究センター

事務補佐員 杉山 和香奈

Tel: 028-649-5527

E-mail: c-bio@cc.utsunomiya-u.ac.jp